

【試合結果】

男子決勝トーナメント 2回戦			SA	-	6	-	T
日時	平成19年8月22日(水)			16:10 ~			
会場	山形市総合スポーツセンター			SAコート			
結果	姪浜			山形第六			
	福岡			山形			
	44			58			
	6 - 11						
	10 - 11						
17 - 15							
11 - 21							
OT							
審判	主審 梅本 哲三			副審 久米 克弥			

平成19年度 全国中学校体育大会  
第37回全国中学校バスケットボール大会



【個人トータル表】

x = スターティングメンバー

/ = 出場選手

空欄 = 出場なし

姪 浜		福岡					
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	古賀 弾	×	9	3	0	0	1
5	中尾 渉	/	3	0	1	1	3
6	貫 港平						
7	花田マ-ス-真平	×	18	0	8	2	2
8	吉村 暢高	×	4	0	1	2	1
9	流田 和輝	×	6	0	3	0	3
10	南 俊太郎	×	4	0	2	0	4
11	村上 洸平						
12	古賀 大基						
13	井上 諒						
14	原 啓太						
15	浦田 祥平						
16	幡本 優生						
17	那須 舜亮						
18	浦田 庸介						
C	鶴我 隆博						0
合計			44	3	15	5	14

山形第六				山形			
No	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	F T	反則
4	熊澤 佑柁	x	4	0	1	2	0
5	高橋 貴大	x	10	0	5	0	2
6	佐藤 和樹	x	13	3	2	0	0
7	佐藤 完太	x	17	0	6	5	5
8	笹原 祐樹	x	11	0	4	3	2
9	古澤 祐介						
10	青山 陽平						
11	阿部 誠						
12	志貴 一仁	/	3	0	1	1	0
13	千葉 昂朔						
14	秋葉 真司						
15	武田 遼大						
16	八鍬 一斗						
17	東海林 燎						
18	川田 源貴						
C	植松 哲也						0
合計			58	3	19	11	9

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート F T = フリースロー

【試合レポート】

姪浜中は2 - 2 - 1のオールコートプレスからマンツーマンDef、山形六中は3 - 2のハーフコートゾーンDefでスタート。姪浜中は#10のリバウンドシュートや#7のジャンプシュート、山形六中は#5、#6のドライブインシュートや#7のインサイドプレイでの得点と一進一退の攻防を見せる。山形六中11 - 6姪浜中のコースコアで1Qを終わる。

2Qも両チーム1Qと同じDef。山形六中は#4、#6のドライブインシュートや#5のドライブからパスを受けた#8のゴール下シュートで突き放そうとするが、姪浜も#9のゴール下シュート、#4の3Pで追いつく。22 - 16と山形六中6点リードで前半終了。

後半、姪浜中はDefを1 - 2 - 1 - 1のオールコートプレスから1 - 3 - 1のゾーンに変えてリズムを変える。そして、#7の5連続ドライブインシュートで、3Q残り1分ずついに31 - 31の同点に追いつく。ここで山形六中がタイムアウト。タイムアウト後、#8のゴール下シュート、#7のフリースローで4点リードし、37 - 33で3Qを終了する。

いよいよ勝負の4Q。姪浜中は1 - 3 - 1のゾーンDefで相手のリズムを崩しにかかる。Offでは#4の3Pシュート、#9のリバウンドシュートで必死に追いつく。しかし山形六中は落ち着いたプレイを見せ、#7のジャンプシュート、#6の3Pシュートでリズムを崩さない。姪浜中はタイムアウトを取り、#4に3Pシュートを狙わせるが得点に結びつかない。結局、その後も落ち着いたプレイを見せた山形六中が58 - 44で姪浜中を振り切りベスト4進出を果たした。

両チームとも中学生とは思えないプレイを随所に見せて、最後まで息の詰まる好ゲームであった。改めて両チームの健闘を讃えたい。

記録者：丸藤 和男